

[令和5年度事務事業]

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(2)つくる責任つかう責任	ターゲット	12.8
			有	取組	環境に配慮した行動の促進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	堺市一般廃棄物処理実施計画				
3	事業開始年度	平成 13 年度		点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、堺市廃棄物の減量化及び適正処理に関する条例 堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例、堺市まちの美化を推進する条例				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区、出先機関 土木部、公園緑地部等、地域団体・市民				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民、市内事業者、通勤・通学者、来訪者等	対象数	単位		
			31,989 813,153	事業所 人		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市民・事業者・行政によって、地域美化活動や不法投棄の未然防止活動が協働して行われ、路上喫煙やポイ捨てのない、市民や来訪者が「住みたい」、「住み続けたい」、「また訪れたい」と思える、清潔でマナーの良い安全・安心で快適な堺市の実現				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	◆不法投棄防止対策 不法投棄多発地点の巡回監視や監視カメラの設置などにより未然防止及び実行犯への厳正な対応を行う。 ◆路上喫煙等対策 ・喫煙マナー向上と意識の高揚を図るため、様々な手法を用いた広報・啓発活動を継続する。また、禁止区域における巡回員による指導・啓発及び過料徴収や重点啓発区域の啓発を行う。 ◆市民や事業者等の自主的な地域美化活動の支援 ①アドプト制度：自治会等の地域住民団体、企業などの自主的な地域美化活動（主として道路清掃）を目的として登録した団体に対する清掃用具の貸し出し、傷害保険への加入、活動により排出するごみや泥などの収集等の支援を行い、市民協働によるまちの美化を図る。また、登録団体を拡大するため、ホームページや広報等により活動内容・制度を周知する。 ②町会清掃：町会やその他ボランティア団体の自主的な地域環境美化活動に対して、ごみの収集等の支援を行う。				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	収集運搬業務委託業者、不法投棄監視警備委託業者、ボランティア保険取扱会社、堺市美化推進協議会等				
10	公民連携・協働事業	自治会等の地域住民団体、企業等による道路清掃等自主的な地域美化活動				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	道路上の不法投棄収集件数	件	目標値	2,540	2,460	2,390	2,320
			実績値	2,328	1,951		
			達成率	92%	79%		
当該指標を選定した理由		清潔でマナーの良い安全・安心で快適な堺市の実現の要素の1つとして、不法投棄が無くなり収集が不要になることが必要不可欠であると考えたため。					
目標値の設定根拠・算出方法		令和3年度実績を基準に毎年3%ずつ減少させる件数を目標値とする。					

12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	アドプト制度登録団体による活動距離数	メートル	目標値	129,124	130,356	127,652	
			実績値	127,432	124,777		
			達成率	99%	96%		
当該指標を選定した理由		アドプト制度登録団体の活動距離が広がることは、地域美化活動が活発になっていることを示している。そのことが、清潔でマナーの良い安全・安心で快適な堺市の実現につながると考えるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		令和5年度末時点で活動中のアドプト制度登録団体による平均活動距離数（575）に、新規団体数の増目標（毎年度5団体）を乗じたもの（2,875）に前年度実績値（124,777）を加算した距離数を目標値とする。					

令和6年度 事務事業評価シート（２）

事務事業名	まち美化推進事業	事業番号	010-031
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

事業費（a）	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
	事業費（a）	27,649	33,629	40,329	29,949	36,655
13	財源					
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（不法投棄未然防止事業協力助成金等）		2,088	2,308	1,152	1,648
	受益者負担金（使用料、手数料等）					0
	一般財源	27,649	31,541	38,021	28,797	35,007
14	人件費（b）	63,500	34,800	40,050	40,050	38,950
15	年間経費（c）=（a）+（b）	91,149	68,429	80,379	69,999	75,605

事業費の内訳

（単位：千円）

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R5	R6				R5	R6		
16	喫煙所改修等負担金	決算		1,928	1,928	その他保険料	決算		1,229	1,229
		予算		6,733	6,733		予算		1,395	1,395
	会計年度任用職員報酬	決算		11,376	11,376	期末勤勉手当（会計年度任用職員）	決算		1,177	1,177
		予算		10,462	10,462		予算		2,205	2,205
	廃棄物処理・運搬等委託料	決算		4,203	4,203	費用弁償（通勤費）	決算		893	893
		予算		5,765	5,765		予算		935	935
	施設警備等委託料	決算		1,780	683	堺市美化推進協議会負担金	決算		998	998
		予算		1,780	891		予算		1,198	1,198
	消耗品費	決算		1,282	1,227	その他（工事請負費など）	決算		5,083	5,083
		予算		1,367	1,313		予算		4,815	4,110

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区 分		単位	令和4年度	令和5年度	
17	①	道路上の不法投棄収集件数における前年度からの減少数	件	321	377
	②	上記①にかかる年間経費	千円	18,065	15,904
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	56,277	42,186
	備考（算出についての説明等）		不法投棄防止に向けた経費及び人件費に不法投棄収集件数の前年度比減少件数を除いたもの		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	・道路上の不法投棄収集件数は、前年度比で377件の減少となった。不法投棄対策として、委託業者による不法投棄多発地域における夜間の巡回業務を引き続き実施し、不法投棄が多発する場所に監視カメラを設置して抑止力を高め、不法投棄発生時には摘発に向けて警察との連携を強化してきた。
	・不法投棄未然防止事業協力助成金を活用し、防犯カメラの設置工事費や不法投棄監視警備業務委託費に充当する等により財源の確保に努めた。近年、不法投棄件数の減少が続いており、継続的に行っている不法投棄対策は一定の効果が出てきていることから、引き続き効果的な対策を行っていく。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	・まち美化の推進にあたり、路上喫煙対策の巡視活動及び啓発活動、不法投棄対策、アドプト支援活動を着実に実施し、庁内関係部局と連携強化を図りながら「捨てられないよう未然に防止する」美化への取組を進めてきたことが成果につながったものと考ええる。
	・喫煙所の改善にあたっては、路上喫煙等禁止区域にあたる大小路筋紀陽銀行前の喫煙所を廃止したことや、路上喫煙等マナー向上重点啓発区域にあたる堺市駅前喫煙所の改修において民間企業と連携を図りながら移設費用の援助をうけることで経費削減を図ることができた。
・アドプト制度登録団体の活動距離は、一部アドプト活動団体の解散により減少がみられたが、チラシ配架、ホームページ掲載、SNS等で参加を募ったことや、まち美化推進事業の周知啓発を行うことで、目標値には達成していないものの環境美化に対する市民意識の高揚に寄与することができたものと考ええる。	
・ごみの持ち帰りの推進や、ポイ捨て・路上喫煙をやめるような啓発活動の新規媒体として、堺市内の駅構内や各商業施設の館内での音声アナウンスを引き続き実施してもらい、幅広く市民に向けて啓発活動を実施することができた。	

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和5年度とした事業のみ記載）

必要性	■ 高い	道路上の不法投棄収集件数は令和3年度実績2,649件、令和4年度実績2,328件、令和5年度実績1,951件と減少傾向にある。
	□ 低い	地域美化活動や不法投棄の未然防止活動等を市民・事業者等と協働して取り組むことで、事業目的を達するための一定の効果を得られている。
有効性	■ 高い	環境美化に対する市民意識の高揚にも寄与することから継続的な事業実施が必要と考える。
	□ 低い	